

プログラム・デザイン・コース

■廃棄物アート制作を通して考える～それぞれの特色を活かした環境教育プログラム～

研修実施者：加山興業株式会社 [<https://www.kayama-k.co.jp/>]

日 時：2024年10月26日（土）

会 場：加山興業株式会社 豊川本社（愛知県豊川市南千両2丁目67）

定 員：25名

講 師：中山 佳南氏〔加山興業株式会社〕

石田 好広氏〔目白大学人間学部児童教育学部 教授〕

集 合 時 間：9:50（受付は9:30より開始）

集 合 場 所：加山興業(株)豊川本社（愛知県豊川市南千両2-67）

ア ク セ ス：①無料送迎バス（豊橋駅⇒加山興業(株) ※所要時間約40分）

朝：豊橋駅西口ロータリー 9:00 出発予定

夕：加山興業(株)豊川本社 16:45 出発予定（JR豊橋駅）

②マイカー利用

※スマートムーブを推奨しておりますので、①を御検討ください。

プログラム（予定）

	9:30～9:45 受付 9:50集合
10:00	開講・環境省挨拶
10:05	オリエンテーション、講師紹介・参加者自己紹介 など（15分）
10:20	加山興業について・事業紹介（10分）※移動10分
10:40	市田リサイクル工場見学、全体写真撮影（50分）※移動10分
11:40	千両リサイクル工場見学、養蜂場見学（40分）※移動10分
12:30	昼食（40分）（※）
13:10	ワークショップ①（70分） 「廃棄物を使ってアート作品を作ろう」
14:20	ワークショップ②（90分） 「自身・自社に置き換えたワークショップ（プログラム）の検討」
15:50	ワンポイントアドバイス（20分）石田好広氏
16:10	振り返り・質問等（10分）
16:20	事務連絡、閉講
16:30	解散

※ 当日の天候等でプログラムに変更が生じる場合があります。

※ 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」の講師は石田好広氏です。

※ お弁当（有料）の注文を事前に承ります。また、お弁当などのご持参も可能です。

※ 研修終了後、簡単な事後アンケートにご協力ください。

プログラム・デザイン・コース

■ 事業者情報（会社概要、活動概要など）

加山興業株式会社は、愛知県豊川市を拠点に産業廃棄物の適正処理・リサイクルを行っており、今年で設立63年目を迎えます。産業廃棄物の中間処理業を中核に、養蜂事業・環境授業・海外事業・SDGs普及啓発事業・飲食事業など、幅広いフィールドで様々なサービスを提供しています。「緑あふれるクリーンな日常を世界に」をビジョンに掲げ、お客様に寄り添い、環境・社会課題の解決を目指して従業員一同取り組んでいます。

同社は、2012年から、環境教育活動を開始し、出前環境授業やリサイクル工場見学を受け入れてきました。

2020年12月、愛知県内で初となる、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律（環境教育等促進法）に基づく「体験の機会の場」として、同社の施設である「市田プラント」と「KAYAMAファーム」が認定されており、体験の機会の場を提供しています。

出前環境授業では、パッカー車体験やごみの分別について学び、リサイクル工場見学では、企業や工場から排出されたごみのリサイクル過程について見学することができます。出前授業から工場見学を通して、ごみの排出からその先までを包括的に学ぶことができるプログラムを提供しています。さらに、工場に隣接するKAYAMAファームでは同社が取り組む養蜂事業について紹介し、生物多様性や食育についても学ぶことができます。

また、同社は、広く「ESD」の活動に力を入れ、幅広い分野における教育プログラムやワークショップを実施しています。「楽しい」をきっかけに、興味関心の高まり、当事者意識の芽生え、行動変容へのつながりを期待し、さまざまなイベントを企画・実施しています。

さらに、同社では、自社だけの取り組みではなく、地域やその他企業と連携した教育プロジェクトも複数実施し、今後も企業としてできる教育の幅や、関わり方を広げていくことを目指し、地域の団体や企業と連携した教育プロジェクトを積極的に実施しています。

【これまでのワークショップ実施事例】

廃材等を活用したペンダント・キーホルダー作り、飛沫防止パネルを活用したペンダント・キーホルダー作り、基盤解体イベント、採蜜イベント、蜜蝋キャンドル作り、SDGsかるたイベント、革端材を活用したキーホルダー作り、その他産学連携プロジェクト等

